

第29号  
平成23年8月3日  
発行  
「市民活動情報紙  
なると」編集委員会

# 市民活動 情報紙なると

鳴門市ボランティア  
連絡協議会  
☎685-7170  
鳴門市市民活動  
支援センター  
☎685-7170



ふれあいの居場所 みんなの家

ふれあいの居場所“みんなの家”が5月、小桑島に開設されました。ふれあいの居場所とは、地域に住む多世代の人々が自由に参加でき、主体的に関わることにより、自分をいかしながら過ごせる場所。そこでのふれあいが地域で助け合うきっかけにつながる場所です。



## 鳴門市役所ボランティアクラブ

鳴門市役所ボランティアクラブ  
会長 川柴 慎太郎

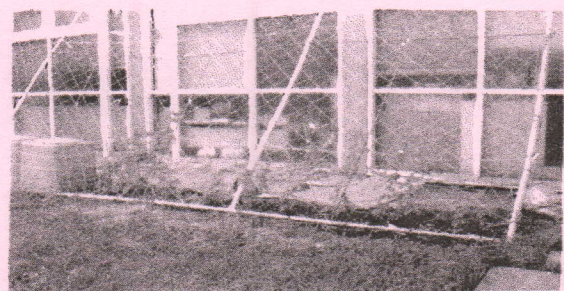
鳴門市役所ボランティアクラブは平成10年6月に設立し、市役所の職員とそのOBで構成しています。市役所周辺の環境美化活動を主な活動としており、花壇やプランターに季節の花を植え、草抜きや水やりなどを行っています。

昨年から新しく始めた活動に、鳴門駅前の清掃があります。鳴門市の顔である鳴門駅前をきれいにしてお盆のお客様をお迎えしようと職員に呼びかけたところ、真夏の業務終了後にもかかわらず、100人以上の職員が集合してくれました。おかげで1時間ほどでみるみるきれいになり多勢の人の力を再認識しました。今年も8月上旬に計画しています。

また、無理せずできる時にぶらぶら歩きながらゴミを拾う「ぶらボラ」やちょいちょいするボランティアを「ちょいボラ」などと名付けて、昼休みに市役所周辺をゴミ袋を持って散歩しています。暑い夏は大変なので今は休憩中です。

また、新池川をきれいにする会にお声がけいただき、EMだんごづくりや新池川へのEMだんごの投入などに参加し、地域の方々といろいろお話しをする楽しい機会も増えてきています。

東日本大震災のあと全国で取り組まれている、省資源・省エネルギー対策として、鳴門市役所でもクールビズ（ノーネクタイ・ノー上着など）に早期に取り組み、不要時の消灯やエアコンの温度設定を28℃にする節電等にも努めています。その節電に少しでも役立てればと思い、ゴーヤやへちまで緑のカーテンをつくろうと取り組んでいます。しかし、植えるのがやや遅く、肥料不足のゴーヤくん達は、なかなか希望するほどには成長してくれません。夏が終わるまでにはカーテンらしい姿になっているかどうか、市役所へお寄りの時には、ゴーヤくん達がどれくらいがんばっているか見てやって下さい。



緑のカーテンをつくる

## 賀川豊彦に今学ぶこと

鳴門市賀川豊彦記念館 館長 田辺 健二

賀川豊彦が関東大震災の折、電光石火の速さで、その救援に向かったことは、先日(4月11日)の『徳島新聞』にも記した。ニュースを知ったその日の内に、彼は神戸港から東京へ向かった。この一事を見ても、賀川豊彦が並みの人間でなかったことが分かる。

私が、賀川豊彦記念館の館長をお引き受けしてから7年が経過したが、彼のことを勉強すればする程、その偉大さが分かってくる。毒舌の評論家大宅壮一が「近代日本随一の人」と評した通りである。私は最近、「賀川豊彦は、空海や親鸞に似ている」と言っている。山折哲雄氏なども言うように、彼はそのレベルの人なのである。

日本は今、明治以来最大の曲り角に差しかかっているとされる。日本だけでなく世界も、千年・二千年単位の曲り角に来ていると言われる。地球環境の破壊や、人類世界の混迷は、ノアの大洪水や末世の状況を連想させる。人類の歴史は、何度も破滅の危機を迎え、何とかそれを乗り越えて今日に至っている。現代の危機は果たして乗り越えられるのであろうか。

賀川豊彦は、戦後間もなくの頃、「日本は豊かになる。しかし、日本人の心は貧しくなる。」と予言している。今、その予言は適中していると言わざるをえない。科学文明・物質文明の進展と共に日本は世界でも有数の豊かな国になった。

しかし、日本人の心はどうであろうか。毎日のニュースや、隣近所の出来事を見ても、あの幕末・明治のはじめの、欧米人に絶賛されたすばらしい日本人はどこに行ったのかと嘆かわしくなる。

賀川豊彦は、しかし、日本に絶望してはいなかった。日本は必ず文化的・民主的な国になると信じていた。それを可能にするのは「教育」と強調していた。革命ではなく、教育によって日本や世界を改革できるという確かな構想と手段を賀川は持っていた。私達は、今こそ、それを学びたいと思う。



賀川豊彦

## 【地域に根ざした振興会と成る為】

私たち鳴門東地区は8地区の自治会で組織する振興会です。地域の特性にあった、特徴ある振興会活動を活性化しようと、10年前、拠点創り(鳴門東地区コミュニティセンター)を地元市議員さんの協力を得て地域住民自身で創設し拠点としました。御蔭で住民自身で考え運営する活動が毎年増え、コミセン維持管理費をすべて地区ですべてできるように成りました。

今では、確実に地域に根ざし、地域に愛される振興会になりつつあると確信しています。これからも、特徴ある活動をしていきたいと思えます。



コミセンまつり

鳴門東地区自治振興会 会長 小川 清吉

### 《地域づくり活動について》

- ・早朝さわやか海岸清掃  
朝7時から海岸の清掃を行う
- ・第10回コミセンまつり  
子どもから高齢者まで自分たちで、バザー他、芸能大会を開催します。
- ・ボランティア活動  
通学路の環境整備・掃除活動
- ・避難訓練 夕方から夜にかけての避難訓練

### 《趣味の講座活動》

- (教室)
- |                  |         |    |
|------------------|---------|----|
| カラオケクラブ          | 週3日の内1日 | 有料 |
| ※鳴門で唯一 衛星カラオケ機完備 |         |    |
| 油絵教室             | 週1回     | 有料 |
| ※地域外の作品展あり       |         |    |
| 笛教室              | 週1回     | 有料 |
| 大正琴教室            | 月2回     | 有料 |
| 銭太鼓教室            | 月2回     | 有料 |
| フィットネス教室         | 週1回     | 有料 |
- ※地域外の方も参加できます。生徒大募集！  
詳しくは東地区振興会事務局まで  
☎090-8978-0083 (市川)

「あなたの子育て応援します」



NPO 法人 子育て応援団レインボー  
理事長 小笠原 晴美

私たち「子育て応援団レインボー」は、保育士や看護師の経験者などの有志が集まり、子どもたちの幸せのため、子育てをする保護者をサポートしていくことを目的に、ひとつの団体としてスタートしました。

平成22年8月に正式に「NPO法人」として認定され、活動の場をさらに広げることができるようになりました。

現在のレインボーの主な活動として

★「鳴門市おめでとう赤ちゃん訪問」

生後4か月までの赤ちゃんのいる家庭を戸別訪問し、子育てについてのサポートなどを行っています。

★「にこにこタイム」

週に2回、公園や広場などに親子（おじいちゃん、おばあちゃんでもOK）でお越し頂き、絵本の読み聞かせや季節の歌、ふれ合い遊び、簡単なおもちゃ作りなど、スタッフと一緒に楽しんでもらっています。

★「ホームページなどでの情報提供」

ホームページを立ち上げ、いろいろなお知らせをしています。また、メールでのご質問にもお答えしています。

★「子育てについての講演やイベント」

催し物があるときは、その都度事前にホームページでお知らせしています。

★「育児全般に関する相談窓口」

お電話や、事務所来訪などでおうかがいしています。等々、行っております。

いままでの大きなイベントとして、「ウォークラリーin ウチノ海」「クリスマス会」「レインボーフェスティバル」を、ウチノ海公園やキョーエイ駅前店さんのご協力のもと行わせて頂きました。

私たちは、これからも保護者や家庭が子育ての楽しさを取り戻し、安心して子育てができるよう、様々な関係機関と連携し、共に学びながらサポートしていき、全ての子どもたちが笑顔でいられるようにと願い、活動を続けていきたいと思っています。



鳴門市おめでとう赤ちゃん訪問

【にこにこタイム】

- ◆ 日時 第1・3水曜日  
10:30~11:30
- 場所 ウチノ海公園  
(パークセンター内)
- 対象 1歳~就学前のお子さん
- ◆ 日時 第2・4水曜日  
10:30~11:30
- 場所 賀川豊彦記念館
- 対象 1歳~就学前のお子さん
- ◆ 日時 第2・4金曜日  
10:30~11:30
- 場所 キョーエイ駅前店4階  
ちびっこ広場
- 対象 1歳位~就学前のお子さん

【赤ちゃん にこにこタイム】

- ◆ 日時 第1・3金曜日  
10:30~11:30
- 場所 キョーエイ駅前店4階  
ちびっこ広場
- 対象 1歳半位までのお子さん
- ◆ 問い合わせ先  
NPO法人 子育て応援団レインボー  
☎088-678-7784  
<http://www.rainbow-naruto.com/>

行事のお知らせ

◆ EMダンゴ投入

- 【日時】 8月28日(日) 9:00~
- 【場所】 新池川周辺
- 【駐車場】 鳴門電気工事組合
- 【集合場所】 新池川撫養橋左岸(警察前池)
- ※カヌー体験
- ※EMダンゴ5個プレゼント

新池川をきれいにする会

ボランティア募集

◆ EMダンゴづくり

- 【日時】 9月25日(日) 9:00~
- 【場所】 し尿センター
- ※EMダンゴ5個プレゼント

◆ 新池川の清掃・水仙を植える

- 【日時】 10月4日(火) 9:00~
- 【場所】 新池川周辺・新池川 警察前の池

【問い合わせ先】 ☎090-3181-1402(乾)

## 行事のお知らせ



### 『短歌を詠むⅢ』 ～短歌はこうしてつくる～

【日 時】 9月10日(土)  
13:30～15:30  
【場 所】 鳴門市立図書館2階 視聴覚室  
【講 師】 橋本 妙子氏(「徳島歌人」同人)  
【対 象】 一般  
【資料代】 100円(当日集金・申込みOK)  
【定 員】 50名(先着順)  
【申込み】 8月2日～9月10日  
(定員に達し次第締切り)



### 『手話ではなそう』④⑤⑥⑦

【日 時】 ④9月11日(日) ⑤9月25日(日)  
⑥10月9日(日) ⑦10月23日(日)  
13:30～14:30  
【場 所】 鳴門市立図書館2階 視聴覚室  
【講 師】 斉藤 あや子氏  
(NPO法人あたたかい手コラボ)  
【内 容】 初心者向けの手話講座です。6月から  
11月までの全8回講座ですが、全部  
参加できなくてもOKです。  
【対 象】 小学生～一般  
【資料代】 各回100円(当日集金)  
【定 員】 20名(先着順受付)  
【申込み】 随時受付(定員に達し次第締切り)

【問い合わせ先】 NPO法人 ふくろうの森  
TEL/FAX088-685-0389

## とくしま県民活動プラザ開設10年記念フォーラム

### 1日目

【日 時】 平成23年8月27日(土)  
13:00～17:00  
【場 所】 あわぎんホール(郷土文化会館)  
記念講演「泣いて笑ってボランティア珍道中」  
女優 東 ちづる氏  
基調講演「人をつなぐ、地域をつなぐ、協働とは」  
法政大学教授 岡崎 昌之氏  
パネルディスカッション  
「社会貢献活動の活性化に向けて」  
【入 場】 無 料  
【定 員】 800名

### 2日目

分科会  
【日 時】 平成23年8月28日(日)  
10:00～16:00  
【場 所】 アスティとくしま  
特別分科会 東日本大震災に学ぶ防災とは?  
第1分科会 未来へつなげよう!徳島・人と  
自然が共生するまちづくり  
第2分科会 住む所だからみんなでいい地域  
にしたい  
第3分科会 新しい公共の担い手を目指して  
第4分科会 社会貢献活動への中堅支援セン  
ターの役割  
【入 場】 無 料

【申込締切り】 平成23年8月20日(土)  
【申込み先】 TEL/FAX 088-683-5101  
インターネット <http://www.jci-tn2.jp/plaza10/>  
【問い合わせ先】 NPO法人JCIテレワーカーズネットワーク事務局  
主 催 徳島県 とくしま県民活動プラザ

### 鳴門市市民活動支援センター

開館日 月～金曜日 13:00～18:00 休館日 土・日・祝祭日・年末年始

TEL088-685-7170(鳴門市社会福祉協議会内) FAX088-686-4059

naruto.npo.shien@gmail.com

鳴門市撫養町南浜字東浜30-9 老人福祉センター1階